

2018年12月14日(金) 18:30~20:45 会場・エルおおさか



《BDS japan 発足集会 in 関西》

パレスチナの平和のために日本でできること

現在、パレスチナの人びとは国際政治において事実上見捨てられた状況にあります。封鎖政策が続くガザではイスラエル軍の攻撃で多くの人びとが殺傷されてきました。西岸では違法なイスラエル入植地建設とそれに伴う家屋破壊・土地収用が進められています。このような中で、安倍政権は、イスラエルとの軍事協力・交流を積極的に推進しています。

他方、イスラエルに対する草の根の BDS (ボイコット・資本引き揚げ・制裁) 運動が国際的に広がっています。これまでに、入植地関連プロジェクトから多国籍企業が撤退するなどの動きを実現し、日本でも、無印良品のイスラエル出店中止や百貨店からの入植地ワインの販売中止、イスラエル軍事見本市からのソフトバンク撤退等の成果を生んでいます。

そうした中、これまで個別に BDS 運動に取り組んできた団体・個人が集まり、BDS japan の発足に向け、準備を進めてきました。この度、多田諡子反権力人権賞の受賞することとなったパレスチナ BDS 民族評議会からヌーラ・エラカートさんをお迎えして、BDS japan 発足集会を開催することになりました。ぜひご参加ください。



《講師プロフィール》

ヌーラ・エラカート (Noura Erakat) : ジョージ・メイソン大学准教授。弁護士。専門は国際人権・人道法など。学術誌 *Journal for Palestine Studies* 編集委員。Al-Shabaka (パレスチナ政策ネットワーク) 顧問。「対イスラエル学術文化ボイコット・キャンペーン」(PACBI) 助言委員を務めるなど、BDS 運動のスポークスパーソンとしても活動。CNN、CBS 等のメディアにも多数出演。著書に *Justice for Some: Law and the Question of Palestine* (近刊) など多数。

日時● 12月14日(金) 午後6時半~8時45分

会場● エルおおさか 709号室

(京阪・地下鉄天満橋駅より5分)

記念講演● ヌーラ・エラカート

(ジョージ・メイソン大学准教授)

参加費● 一般1000円・学生800円

主催● BDS japan (関西準備会)

連絡先● Email: bdsmovement.japan@gmail.com

Tel: 06-7777-4935 (市民共同オフィス SORA 内)

賛同団体● パレスチナの平和を考える会、ATTAC 関西グループ、関西共同行動、関西・南部アフリカネットワーク、オリーブの会、ほか



【関連集会】12/15(土)14:00~「多田諡子反権力人権賞受賞発表式」(連合会館) 12/16(日)14:00~「BDS japan 発足集会」(在日本韓国 YMCA)